

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を
Engage Rotary Change Lives



個々の価値観を尊重し
自らロータリーを楽しもう

国際ロータリー会長 ロンD. バートン

2013~2014

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2316 第15回例会 2013. 10. 17 晴

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：大網庄一郎 SAA

ソング：我等の生業

会長挨拶

須藤 隆 会長



皆さんこんにちは。

10月初旬は夏を思わせるような異常な暑さでしたが、さすがに秋らしい気候になってきました。先週は例会後に句会が開かれ、皆さんから一人3句の苦心の作が披露されました。会員同士で選句した句が発表されたときに聞き入る皆さんの真剣な表情も句会ならではの光景だったと思います。私などは俳句の心を十分に理解できておりませんが、句会を通じて俳句心を嗜むことができるのも有難い機会だと思いました。

さて、昨日小泉純一郎さんの「日本の歩むべき道」という演題の講演を聞きました。放射性廃棄物の処分が難しいことから原発をゼロにすべきとの持

論を中心に、日本が明治維新以来、数々の苦難をチャンスにしてきた過去を振り返りながら、今直面しているエネルギーの難問も日本の高い技術力をもってすれば必ずや克服できると強調されておりました。元首相の話はさすがに歯切れがよく聴衆をひきつけ、あっと言う間の90分だったような気がします。講演の最後に日本人の寿命が長くなったのに触れ、年は取っても常に自分を向上させる気持ちを持つことが大切であるとの言葉で講演を締めくくりました。

私自身も原発問題については、賛否両用の意見を述べた書籍を読みましたが、改めて真剣に見つめなおす機会にしたいと思いました。

幹事報告

山田昌雄 幹事



皆さん今日は。先週の夜間月見例会、ご苦労様でした。

幹事報告は特にありません。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



卓話

陸上競技の思い出

多田 勇 会員



今日は、2020年のオリンピックの開催地が東京に決まりました。オリンピックの花は、やはり陸上競技と思われます。それは自分自身が今まで陸上競技に係わってきたせいでしょうか。その事を話させていただきます。

最初にやりました競技は、走り高跳びでした。中学生になった頃、背面跳びが主流となり、友人と背面跳びの練習をしていました。が、友人の方が記録が良く、急遽、棒高跳びの競技に出ることになり、以後は棒高跳びが中心になりました。

棒の種類も最初は竹、次はグラスファイバーまたは、カーボンファイバー製に変わっていきました。竹からグラスファイバーに変わった時は、ポールを曲げることが出来なくて、曲げるようになるのに1年近くかかった記憶があります。1回曲げられるようになると不思議なくらい簡単に曲げる事が出来るようになり、高校2年からは記録が出てくるようになりました。しかし怪我もすることが多くなり、捻挫はしょっちゅう、骨折や肉離れ等色々な怪我をしました。が幸いにも本当の大怪我は無く、大学まで続ける事ができました。大学卒業後は、海の仕事をしながら教職の試験を受けましたが、勿論受かることはなかったです。が、海の仕事で上半身の筋肉が付き、たまに試合に出たときには、現役時と殆ど変わらない記録が出て自分自身ビックリしました。高校・大学の時にウエイトトレーニングをもっとしっかりやっておけば、もしかしたら一流選手になれたかも？ と思う事があります。後の祭りですね。

でも当時、苦しい事も多かったけれど思い出すと不思議と楽しい事が浮かんできます。その頃の悪

友達とは今でも交流があります。

今日初めて、人前でこのような話を致しました。お聞きいただき有り難うございました。

サバイバル

高橋裕之 会員



今日は、趣味と実益を兼ねたコンピュータを中心とした電脳関連の話をしようと、原稿を作っていたのですが、持ってくるのをすっかり忘れてしまいましたので、別のことを話させていただきます。

一昨日は、10年に一度という規模の台風26号通過でしたね。特に大島の方々は誠にお気の毒でした。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

しかし、個人的には規模の割に雨が中心で比較的穏やかであったと安堵しておりました。そして昨日は、法人会主催の小泉純一郎氏の公開講座もあったため、一緒に行く約束をした榎本会員を11:30頃迎えに行くため出かけようと支度をしていました。そのとき、ヨット仲間の一人から、『高橋さんのヨットに渡る栈橋の舳が切れて、大変なことになっているので、なるべく早く見に行った方が良いよ。』という連絡がありました。過去に、木更津に係留していた時に、隣の船の舳のロープが切れ、自分の船にぶつかり沈没してもらったことが俄に頭をよぎり、自船は勿論、人様の船に被害を与えてはまずいと、急遽榎本会員に断りの電話を入れ、係留場所の富浦に向かうこととしました。

ところが、いざ富浦に向かう段になると、JRは運転見合わせ、館山道は全線通行止め、国道127号線は金谷と鋸南間の明鐘トンネルと、岩井と富浦間の南無谷トンネルが通行止め。そのため、紅葉ロード～長狭街道～佐久間ダム～岩井～岩婦温泉～

富浦と、何時もなら30～40分の道程を実に2時間もかけて行くはめになりました。漸くたどり着いた富浦漁港は惨憺たる状態で、海王という沖に設置した釣り堀業者の筏はバラバラで漂い、漁協の筏も3基ほどテトラポットに打ち上げられ、ほとんどの仲間の船の棧橋やテンドーという小舟も、舳いが切れてひっくり返り、或いは沈没し、それぞれのヨットにもダメージを与えた状態でした。中でも最も悲惨な2隻は、浸水して半沈状態になっておりました。同行の弟と二人知恵を絞り、カウボーイの投げ縄よろしく錘をつけたロープを舳いロープが切れて港内を漂っている棧橋に投げ、何とかたぐり寄せることに成功しました。そして、棧橋に飛び乗り、辺りを浮遊している板を拾い橋渡しをして、ヨットとの行き来をすること数回の努力の結果、港内の他船に迷惑のかからない場所に移動させることが出来ました。

帰りも来たときの逆コースを走ったのですが、そのとき気がついたのは、往路もそうでしたが何時開通するかわからない館山道の入り口に並んで待つ車の実に多いこと。道が解らないのですが、当てもなく待っているそれらの人々に、つい自分の子供達のことを重ね合わせている自分がいました。

小さい頃から、与えられた物で遊び、勉強し、ほとんど創意工夫をしたことがなさそうな子供達。きっと、彼らが今日の私と同じ事態に直面したら、富津中央IC入り口で未だに待っているかもしれません。何とか富浦にたどり着いたとしても、呆然と被害状況を眺めるのみで、何ひとつ手を出すことが無いかもしれません。勿論、そうで無い可能性もありますが、子供達の日頃の様子を観察し、また、若者ばかりとは限りませんが実際に当てもなく待ち続ける車の列を見ると、生き残る力が、サバイバル能力が若者達に足らなくなっているような気がしてなりません。

10年に一度の台風に、少しばかり我が子の行く末を心配し、このような事を考えさせられた次第であります。

ニコニコBOX

平野安照 親睦担当委員

多田 勇 卓話をさせていただきます。

高橋裕之 //

合計 2,000 円

出席報告

白石幸久 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21/19	17	3		89.47%
前回	21/20	20	0		100%



アクアライン

近隣クラブ例会日 (通常 12:30 点鐘)

月	君津、袖ヶ浦(特別 最終例会は夜間)
火	富津(特別 18:30 10～3月 18:00)
水	木更津東(特 18:30)、富津シティ(特 19:00)
木	上総、木更津

君津 RC	ホテル千成	0439-52-8511
袖ヶ浦 RC	レストラン菜心味袖ヶ浦店	0438-60-1753
富津 RC	宮島本店	0439-67-1178
木更津東 RC	ロイヤルヒルズ 木更津ビューホテル	0438-23-0211
富津シティ RC	新日鐵住金富津クラブ	0439-80-2525
上総 RC	割烹旅館 山徳	0439-27-2003
木更津 RC	東京ベイプラザホテル	0438-25-8888

スケッチブックより

—— 前穂高岳 ——



180*140mm 若鍋武良会員